

泡瀬の塔



泡瀬の塔は、日露戦争から第2次世界大戦までの戦争及び戦火の犠牲となった泡瀬出身の軍人軍属、児童並びに一般住民の御霊 880 余柱を合祀して平成7年8月15日に建立されました。毎年6月23日の慰霊の日には慰霊祭が執り行われます。

平成12年8月6日(日)には第6回「泡瀬の塔」慰霊祭が泡瀬復興期成会の主催によって盛大に催されました。